

時代の先駆け 小松市公会堂

～展望塔の工事を行います～

問い合わせ

はつらつ学習課

☎24・8397

先人の想いを次のステージへ

昭和34年（1959年）に開館した小松市公会堂。あれから56年もの月日が流れ、これまで結婚式やダンスパーティーなど幅広く利用いただき、多くの市民の楽しい思い出が詰まっています。

公会堂は開館当時、最新技術を注いで建てられてた文化ホールであり、小松市民の誇りです。

この公会堂をこれからも皆さんが安心して利用できるように、展望塔（5階～9階）の撤去工事を行い、新たに5階屋上から白山や芦城公園の四季折々の景色を一望する展望スペースを設置します。

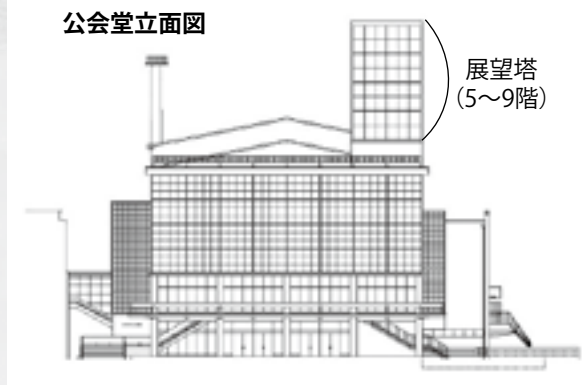
今後とも市民の皆さんから愛される公会堂を目指します。先人の熱い思いを共に次世代に引き継いでいきましょう。

展望塔撤去工事について

工事期間 平成28年1月中旬～3月（予定）

※工事に伴い、公会堂は一時的に利用できなくなります。詳しくは公会堂（☎22・3141）までお問い合わせください。

公会堂立面図



▲長年、メロディで時を告げてきたスピーカーは、別の場所に移設します

公会堂写真館



ひきや
建設地にある建物の曳屋工事



当時最高の技術を駆使



建設中の様子。塔屋が見える



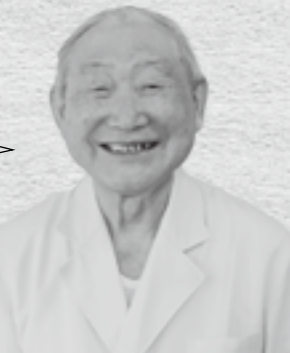
宮本三郎氏と和田傳四郎市長



完成当時の公会堂全景



落成式（昭和34年5月12日）



元小松市音楽協会会長
勝木育夫さん

小松市音楽協会のメンバーと市で何度も話し合いを重ね、設計を修正していただきました。今でも公会堂が多くの人に利用されているのはうれしい限りです。

公会堂の音響設備は反響板やピアノ、スピーカーなど細部に至るまでこだわり抜かれ、洋楽やオーケストラの発表もできる施設として、高い評価を受けていました。

思い出を振り返る～あの日、あの頃の公会堂～



岩谷紀江さん
（大文字町）

習っていた日本舞踊の発表会で、公会堂の大舞台に立ったときの感動と多くの人からの喝采（かっさい）は今でも忘れられません。



昭和50年代頃までは毎年9月～11月に、邦楽や舞踊の発表会が盛大に開催され、多くの市民に「歌舞伎のまち」の精神が息づいていました。

▲連獅子と八百屋お七を演じた当時の様子

展望塔ありがとう

◎公会堂ガイドツアー

公会堂が出来るまでの歴史などを分かりやすく解説します。

とき 11月18日（木）、21日（日）

いずれも12時～（30分程度）

集合場所 公会堂エントランス

ガイド 関戸昌郎

※参加無料、申し込み不要

◎公会堂思い出のパネル展

開館当時の公会堂の写真や映像を展示します。公会堂で懐かしい昔を思い出しませんか。

とき 11月2日（月）～12月25日（金）

9階の展望塔から望む景色を楽しみましょう♪

皆さんの「公会堂の思い出」を募集します

公会堂の思い出を文章で綴ってみませんか。400字程度、形式は問いません。寄せられた思い出は「公会堂思い出のパネル展」にて掲示します。

応募方法 申込用紙をはつらつ学習課または公会堂まで持参、郵送、FAXまたはEメール。〒923-8650 小馬出町91 ☎23・6404 ✉hatsuratsu@city.komatsu.lg.jp ※申込用紙は市ホームページからダウンロードできるほか、はつらつ学習課、公会堂に設置しています。



▲結婚式の様子